



理事会・監事会だより

理事会

2017年12月7日(木)
理事 21名中21名出席
監事 5名中5名出席

12月理事長挨拶

11月24日、日本原子力発電は、東海第二原発運転延長の申請書を原子力規制委員会に提出しました。私たちは、2013年の第26回通常総代会において、稼働から34年(2013年当時)経過し老朽化が進み、30km圏内に100万人がくらす東海第二原発の再稼働に反対する特別決議を採択し、福島原発事故の後「福島の子ども保養プロジェクト」や「福島被災地視察」などの被災者の生活支援とともに、「東海第二原発の動向」や「原子力発電の現状」について役員や総代、ブロック委員を対象に学習会を開催してきました。

引き続き、私たちは、いばらきコープ生活協同組合の理念「CO・OP」ともにはぐくむ、くらしと未来のため、持続可能な社会の実現のために「東海第二原発の20年延長申請」に抗議し、反対する声明を本理事会で決議します。

議決事項

第1号議案 2018年度既存車輸入替えの件
第2号議案 日本コープ共済生活協同組合連合会臨時総会
代議員選出の件

協議事項

(1) いばらきコープ2018年度予算方針作りに向けて(骨子)

監事会報告

(1) 2017年度監事監査活動中間報告

報告事項

(1) 11月度のふりかえりと12～1月度の課題

第6回監事会

2017年12月7日(木)
監事 5名中5名出席

主な協議・報告事項

1. 第6回理事会のふりかえりを行い、共有化を図りました
2. 第3回代表理事・監事懇談会について協議し、確認しました
3. 前回第5回監事会以降の監査活動、訪問介護・居宅介護支援事業、菜の花石岡旭台サービス、各ブロック別総代会議、期中会計監査講評、参加とネットワーク協議会について監査調書に基づいて報告し、情報の共有化を図りました
4. 11月度の笠間、守谷、水戸、鉾田各センター内部監査結果について報告を受け、共有化を図りました
5. 日生協監事監査研究会の参加報告と内容に関する意見交換をしました

私たちの生協の現況 (2017年12月20日現在)

組合員数	354,865人
全体供給高	279.2億円 (予算比99.3%)
コープデリ宅配	238.2億円 (予算比99.3%)
店舗	40.9億円 (予算比99.1%)
経常剰余	5.4億円
出資金総額	122億円

INFORMATION

インフォメーション

「いばらきっ子郷土検定」

を実施しています。

県教育委員会では、楽しみながら茨城県の伝統や文化などを学ぶことができるよう、中学2年生全員を対象に、本県独自の郷土検定を実施しています。

市町村大会	各中学校で11月に実施	<p><個人> 正答数に応じて1級～3級を認定</p> <p><団体> 各市町村代表校44校と国立・県立・私立の代表校1校(計45校)を決定</p>
県大会	代表校45校の対抗戦により、優勝校を決定	<p><日時> 2/3(土) 10:00～</p> <p><場所> 茨城県立県民文化センター 大ホール(水戸市千波町東久保697)</p>

いばらきっ子郷土検定ウェブサイト

中学生だけではなく、どなたでも「郷土検定」にチャレンジできます。1級を目指して、挑戦してみましょう!

詳しくは、「いばらきっ子郷土検定ウェブサイト」をご覧ください。



県大会の様子(昨年度)

昨年度の県大会の結果	
優勝	牛久市立牛久第一中学校
第2位	下妻市立千代川中学校
第3位	古河市立古河第一中学校

●お問い合わせ
県生涯学習課

☎ 029(301)5322

いばらきっ子郷土検定

検索